

第2回 紀の川市水道事業運営審議会議事要旨

開催日時：令和3年11月10日（水）10時00分～11時00分

開催場所：紀の川市役所 3階 庁議室

出席者

【紀の川市水道事業運営審議会委員】（8名）

仁藤会長、田村副会長、菅原委員、根末委員、三浦委員、堀委員、前川委員、坂下委員

【事務局（上下水道部）】（8名）

神崎部長、加山次長、長岡水道工務課長、堀川水道技術管理者、高橋水道工務課班長、片山水道総務課長、岩田水道総務課班長、今西水道総務課主査

資料

- ・第2回紀の川市水道事業運営審議会説明資料
- ・令和2年度紀の川市水道事業決算の概要について
- ・令和2年度紀の川市水道事業会計決算書
- ・施設更新事業の進捗状況について
- ・ご意見お伺いシート

1 開会

2 委員の紹介

3 事務局職員の紹介

4 審議事項

(1) 令和2年度紀の川市水道事業決算の概要について

事務局から以下の内容について説明：

- ・経営成績と投資状況及び財政状態について前年度決算値及び紀の川市水道事業経営戦略目標値との比較・評価

(2) 施設更新事業の進捗状況について

事務局から以下の内容について説明：

- ・平成30年度～令和2年度更新事業の工事实績の報告
- ・令和3年度更新事業の工事進捗状況の報告
- ・令和4年度更新事業の工事予定の説明

《以下 質疑応答》

委員

2つ質問させて下さい。1点目は、決算書に関してですが、他団体に比べて有収率が低い印象です。昨年度よりは少し上がっていますが、原因を教えてください。また今後中長期の目標はどのように考えていますか。

もう1点、投資有価証券を購入しているとのことですが、具体的な内容を教えてください。また今後

も投資有価証券を購入していくのかこの2点についてご質問させていただきます。

事務局

1点目の有収率のことですが、令和2年度における有収率は83.5%で、全国平均より下回っております。主な原因としては水道管の老朽化による漏水が考えられます。また中長期の目標として、紀の川市長期総合計画の中で令和4年度に有収率85%を目標値として設定しています。

2点目の投資の件についてですが、内容につきましては、水道料金改定時の水道事業運営審議会において内部留保資金を有効活用するようとの意見がございました。また定期預金が低利率だということもございまして、資金運用策として地方公共団体金融機構債を購入したものです。令和元年度に年率0.468%のものを1億円、令和2年度に年率0.44%を1億円、もう1つが年率0.45%を1億円、20年債で紀の川市資金運用検討会議で検討を行い購入したものです。

今後の投資ですが資金の保有状況、定期預金の利率、有価証券等の利率を勘案しながら紀の川市資金運用検討会議において、協議し検討していきたいと考えております。

委員

8ページに加入分担金の地区別件数が出ていますが、新しく転入された家庭や企業が増えたということですか。具体的に説明をお願いします。打田が92件と増えているようですが。

事務局

やはり造成地が増えている打田が一番増えています。次に貴志川と給水人口の推移とともに比例しています。特にメーター口径13mm、20mmは家庭用で、それ以上の口径の大きいところは工場等企業が多いのですが、家庭用が増えている地区は、移住者が多くなっているところであると考えております。

委員

ここで聞くのはどうかと思うが、公共下水を引くと水道料金が高くなるので接続を渋る人がある。合併浄化槽や汲み取りのまま切り替えない人が多くいると聞いているが、水道として方策はあるのか。

事務局

料金に関してですが、水道使用料はあくまで水道使用料であって、下水道使用料は別のものです。料金計算をすると、水道使用料に対して下水道使用料も同じくらいになり、合併浄化槽の維持費よりは安くなる場合もあります。ただ補助金があるとはいえ、初期投資として工事費がかかり、切り替えを渋る人もいます。

委員

2点ほどお聞かせ願いたいと思います。先日和歌山市内におきまして大規模な送水管・水管橋の事故がありましたが、紀の川市で大小含めて水管橋、添加管がございしますが、管の更新、点検はどのようにして行っているのか。

もう1つはそういった水管橋の崩落に対して、大規模な断水が起こった時にどのような対策を考えているのか、訓練をされているのかお聞かせ願いたい。

事務局

本市では和歌山市で発生した事故と同じ形式の水管橋はございませんが、和歌山市の水管橋崩落事故を受けまして、緊急に点検を実施いたしました。これまでと同様に大きな異常は確認されませんでした。また、更新に関しては点検や水道ビジョンをもとに計画的な更新及び、防食用の塗装を行っており、特に老朽化している大口径の水管橋の更新を予定しております。

また断水についてですが、災害発生時に関して水道事業危機管理マニュアルを作成しており、具体的な応急給水の方法等を取りまとめた応急給水マニュアルを整備し、毎年災害時に備えて自立式簡

易水栓設置や消火栓、給水車から円滑に給水活動が行えるようように、訓練を実施しています。また日本水道協会和歌山県支部において、水道災害の応援演習を開催し、和歌山県内の水道事業所が集まり、情報伝達研修や小学校等での応急給水活動を合同で実施しております。

委員

事故は急に起こるものなので、日頃の点検等怠らないようよろしくお願いいたします。

〈質疑終了〉

5 その他

議長

後で事務局のほうから説明がありますが、本日の審議の内容について、後でお考えになって気づいた点がございましたら、お手元に「ご意見お伺いシート」がありますので、提出をお願いします。書くのが面倒でしたら、電話でもいいので事務局にご意見をお寄せいただいで、更に今日の会議の内容が充実するようにお聞かせねがえればと考えております。

「ご意見お伺いシート」について事務局から説明願います。

事務局

「ご意見お伺いシート」の説明

議長

その他事務局から説明願います

事務局

- ・報酬の支払先口座の確認
- ・人権啓発パンフレットについて説明
- ・来年の開催予定について説明

上下水道部長

- ・閉会挨拶

6 閉会